

歴史と パイオニア精神

Read more

130年にわたり、エネルギーのフロンティアを切り拓いてきました。

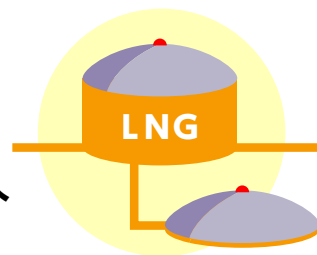
創立

1885年



LNG導入

50年



130年を超える歴史

東京ガスの創立は1885年。130年以上の歴史があり、常にエネルギーの先駆者として新たなチャレンジを続けてきました。

ガスの原料となったのは、創立当初は石炭、1952年からは石油でした。しかし、石油だけでは成長が続く日本の増大するエネルギー需要に対応しきれないこと、またLNGは燃やしても硫黄酸化物(SOx)を排出せず、窒素酸化物(NOx)や二酸化炭素(CO₂)の発生量も少ないクリーンエネルギーであることから公害対策に有効だとして、LNGの導入を進めることになったのです。

こうして1969年、東京ガスは日本で初めてLNGを調達。以来、半世紀にわたり、ガスの安定供給を通じて日本の経済発展と豊かな暮らしを支えてきました。この間に築き上げたLNGの製造や供給に関する技術や保安のノウハウ、調達から販売にいたる国内外のネットワーク、お客さまからの信頼が私たちの財産です。



1969年11月4日に東京ガス根岸工場に到着した「ポーラ・アラスカ号」



▶ LNG導入50周年特設サイトへ

▶ 東京ガス130周年特設サイトへ